

平成19年8月期ディスクロージャー(半期開示)



1. 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

| 債権区分 | 平成19年8月末 | 平成19年2月末 | 増減 |
|--------------------|----------|----------|-----|
| 破綻更正債権およびこれらに準ずる債権 | 994 | 996 | 2 |
| 危険債権 | 875 | 813 | 62 |
| 要管理債権 | 177 | 211 | 34 |
| 正常債権 | 10,237 | 9,978 | 259 |
| 合計 | 12,283 | 11,998 | 285 |

(注) 平成19年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 各債権区分額は、平成19年2月末時点の債権額を基準として、平成19年8月末時点の残高に修正しています。
- 平成19年2月末から8月末までの間に、債権者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債権者の状況に基づき債権区分を変更しています。

【破産更生債権およびこれに準ずる債権】

破産・会社更生・再生手続きなどの理由により経営破綻に陥っている債権者に対する債権およびこれに準ずる債権をいいます。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状況および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本および利息の受取ができない可能性の高い債権をいいます。

【要管理債権】

3ヶ月以上延滞している貸出金及び貸出条件の緩和をしている債権をいいます。

【正常債権】

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記以外に区分される債権をいいます。

2. 単体自己資本比率(国内基準適用)

| 平成19年8月末 | 平成19年2月末 |
|----------|----------|
| 11.63% | 11.50% |

(注) 8月末の自己資本比率は、平成19年2月末の自己資本の額を基準として今年度末の業績予測を加味した自己資本を、また、リスク・アセットは平成19年2月末の計画値に基づき算出しています。

3. 主要勘定の状況

(単位:百万円)

| | 平成19年8月末 | 平成19年2月末 | 平成18年8月末 |
|------|----------|----------|----------|
| 貯金 | 46,837 | 47,123 | 47,646 |
| 貸出金 | 11,125 | 11,132 | 11,783 |
| 預け金 | 33,588 | 34,179 | 33,613 |
| 有価証券 | - | - | - |

経営理念・経営方針

「農」と「共生」の世紀づくりをめざして

1. 経営理念

私たちは、地域農業の振興と農家・組合員および地域社会へ最大限の貢献を果たすことを経営理念とし、地域に愛されるJAふたばを目指します。

2. 経営方針

JAふたばは、金融・共済事業をはじめとして、極めて公益性のある事業を実施しています。併せて、法律面においては、准組合員制度や員外利用の許容、独禁法の適用除外といった措置を受けていることに鑑み、地域における重要な経済機関として十分な社会的責任を果たす必要があります。

また、JA役職員には、社会的責任を重視する経営姿勢と高い見識・倫理観が求められています。JAふたば、これらのことに応え、地域に信頼され選ばれるJAを目指し、以下の事項に取り組みます。

1. 不祥事の根絶をはかります。
2. 組合員・利用者の皆様の満足度向上に努めます。
3. 財務基盤の強化と強靱な経営体質の構築を目指します。
4. より一層の社会的責任を果たすため、役職員の高い見識と倫理観を醸成し、意識改革を図ります。
5. 組合員と地域のニーズに応えられる人材の育成を行います。

社会的責任と貢献活動

当組合は、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村の6町2村を事業区域として、農業の振興と健康で豊かな地域社会の実現に向け事業を展開しております。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

貯金・積金残高 46,837百万円

貯金商品

「スプリングキャンペーン」「ナツトクキャンペーン」「ホクホクキャンペーン」を実施し、ご契約をいただきましたお客さまへは「ちょきんぎょグッズ」をプレゼント。幅広い年齢の方から好評をいただいております。

2. 地域への資金供給状況

貸出金残高 11,125百万円

制度資金取扱状況

農業の近代化を図る資金として「農業近代化資金」を取り扱っております。

融資商品

特別金利での「教育ローン」「マイカーローン」「住宅ローン」キャンペーンを実施しました。また、地域農業者に対する資金として「農業経営改善促進資金（スーパーS資金）」「アグリマイティ資金」「高齢者等住宅改善資金」等を取り扱っております。

3 . 文化的社会的貢献に関する事項

文化的・社会的貢献に関する事項

「食と農の学習」として、地元小学生らによる職場体験や農業体験が実施され、JA・農業への理解を進めております。



職場体験の様子

利用者ネットワーク化への取り組み

「第3回JAふたば年金友の会ゲートボール大会」が8月1日に開催され、JAふたば管内の6町2村34チーム、205名が参加し、真夏の暑さにも負けず元気いっぱいの熱戦が繰り広げられました。

試合に先立ち最高齢出場者（男性の部：鈴木正雄さん91歳と女性の部：西光代さん91歳）へ記念品が贈られました。

大会では好プレーが続出する試合展開の中、安定したプレーを見せた葛尾チーム（葛尾村）が接戦を制し優勝いたしました。



試合の様子

情報提供活動

毎月発行のJA広報誌「アグリティーふたば」は、JAの活動内容の報告をはじめ、季節ならではの旬な情報を掲載するなど、組合員、地域住民皆さまのコミュニティー誌として情報提供に努めております。

また、「JAふたばホームページ」を開設し、より身近な「JAふたば」として広く情報を発信しております。



広報誌「アグリティーふたば」